

令和元年 7月22日
第2回ピッチイベント
実行委員会

インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム 「第2回ピッチイベントinおおいた」を開催します。

インフラメンテナンスに産・官・学・民が一体となって取り組む体制をつくり課題解決やイノベーション推進を図るプラットフォームとして、平成28年11月にインフラメンテナンス国民会議が設立され、平成30年1月には「九州フォーラム」を設立、平成31年1月に福岡において「第1回ピッチイベント」を開催しました。

今回、九州で2回目の「ピッチイベント」を大分県で開催する事となりましたので、お知らせします。

記

1. 開催日時 令和元年7月30日 13:30~17:10
(受付開始 12:30~)
2. 開催場所 J:COMホルトホール大分「302・303会議室」
3. 取 材 カメラ撮影は冒頭から可能です。
取材申し込みは別添「取材申込書」を提出して下さい。
4. そ の 他 詳細は別紙資料及び下記のHPをご覧ください。
「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラムHP」
<http://www.imkyushu.jp>

お問い合わせ先

インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム第2回ピッチイベント実行委員会

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部 ヨシダ テツジ 吉田 鉄治
T E L = 092-434-4340
E-mail = gsinfo@jcca.or.jp

国土交通省九州地方整備局 大分河川国道事務所 道路管理第二課

サドハラ カズヤ
佐土原 一也

T E L = 097-546-1512

事務所HP <http://www.csr.mlit.go.jp/oita/>

ツイッター https://twitter.com/mlit_oita

大分県 土木建築部 建築政策課 オノ タカシ 小野 貴史
T E L = 097-506-4555

大分県HP <http://www.pref.oita.jp/>

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部
吉田 鉄治 行
F A X = 092-434-4342
E-mail = gsinfo@jcca.or.jp

取材申込書

取材を申し込まれる方は、取材申込書に必要事項を記載の上、事前に上記
F A X または E - m a i l にて送信をお願い致します。

記

報道機関名 _____

部署 _____

取材者氏名 _____

TEL _____

※こちらから連絡させていただく場合があります。連絡がとれる電話番号を記入下さい。

インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム

第二回ピッチイベント

ピッチイベント in おおいた2019

「インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム」は、公共インフラの維持管理に関する自治体支援、技術開発推進に向けた情報交換やベストプラクティスの水平展開及び取組のマッチング等により、様々な課題の解決を目指し、去年1月に立ち上げた、産・学・官・民からなる活動組織です。

第一回ピッチイベントでは、九州全域からニーズを募集し、様々な企業から課題解決のため技術やノウハウ等を提案頂きました。また、当フォーラムは九州全域への活動展開を目指しており、その第一歩として大分県で第二回ピッチイベントを行います。今回は、大分県内で収集したニーズに対してマッチング活動を行うことで、地域に根ざした活動を展開し、自治体会員と一体となり課題解決を目指します。

主催：インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム



おんせん県おおいた

プログラム 2019年7月30日(火)

J:COMホルトホール大分

〒870-0839 大分県大分市金池南1丁目5-1

参加費
無料

先着150名

裏面の参加申込み書にて
事前にお申込み下さい

■ 受付 12:30 ~

1. 開会の挨拶 13:30~13:35

フォーラムリーダー 大分工業高等専門学校 校長 日野 伸一 (九州大学名誉教授)

第一部

2. インフラメンテナンス国民会議の取り組みについて 13:35~14:00

国土交通省九州地方整備局 企画部長 堂蘭 俊多

3. 長崎県における道守(橋守)の取り組みの紹介 14:00~14:25

長崎大学 工学研究科長(工学部長) 松田 浩

4. 大分県内におけるフィールド実装の事例紹介 14:25~14:50

株式会社富士通交通・道路データサービス 代表取締役社長 島田 孝司

第二部

5. ピッチイベント 15:00~17:05

下記内容について全員が聴講できるよう、パネルディスカッション形式で進行する

(1) 技術的なテーマ 「橋梁点検の効率化技術」(80分)

- ①道路橋点検の効率化技術の現状について(九州地方整備局道路部)
- ②大分県内自治体より、技術的なニーズを紹介
- ③発表ニーズに対して、2つのシーズを企業より簡単に紹介
- ④技術的なテーマについて討議を実施

(2) 運営課題的なテーマ 「インフラ施設の点検や管理運営に関わる課題」(40分)

- ①運営課題的なテーマについて討議を実施

6. 閉会挨拶 17:05~17:10



本セミナーはCPD,CPDSプログラム
に認定されています。



【後援】国土交通省九州地方整備局/大分県/大分市/(独)国立高等専門学校機構大分工業高等専門学校/(公社)土木学会西部支部/(公社)日本コンクリート工学会九州支部/(公社)地盤工学会九州支部/(一社)九州橋梁・構造工学研究会(KABSE)/(一社)日本橋梁建設協会/(一社)プレストレスト・コンクリート建設業協会九州支部/(一社)九州建設技術管理協会/(一社)九州地域づくり協会/(一社)日本建設業連合会九州支部/(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部/(一社)リペア会/(一社)大分県建設業協会/(一社)大分県測量設計コンサルタンツ協会/(株)日刊建設工業新聞社/(株)九建日報社/(株)日刊建設通信新聞社/大分合同新聞社/大分建設新聞社

テーマ1 技術的なテーマ
1 橋梁点検の効率化技術

ファシリテーター：大分工業高等専門学校 教授 一宮 一夫

■ 求める技術

橋梁点検において、コスト縮減や省力化、簡略化を可能とする技術で、以下のいずれかの条件を満たすもの

■ 条件

- ・ 橋梁点検において、大規模な橋梁点検車や高所作業車を用いないで点検可能となる技術
- ・ 橋梁点検において、直営点検が可能となるような技術

テーマ2 運営課題的なテーマ
2 インフラ施設の点検や管理運営に関わる課題

ファシリテーター：一般社団法人 ツタワールドボク 代表理事 片山 英資

インフラ施設の定期点検や維持補修などの管理運営について、地方自治体が直面している財政面、人材面、技術面等の課題に対して議論を行い、今後の課題解決および新たなニーズの発掘を目指す。

会場 J:COMホルトホール大分 〒870-0839 大分県大分市金池南1丁目5-1

アクセスマップ



駐車場



下記の参加申込書に記入いただき**7月19日(金)**までに、インフラメンテナンス国民会議九州フォーラム事務局まで Faxで送信いただくか、メールにて必要事項を送信ください。

Fax 下記の参加申込書に必要事項を記入し、このまま送信ください。

Fax : 092-434-4342

お申込み日 年 月 日

ふりがな	性別	電話番号
氏名	男・女	() -
住所 〒 -	自治体名・会社名・団体名等をご記入ください	所属：
上記 テーマ2に関して、相談内容等ありましたら ご記入をお願いします。		
受講証明が必要な方は○で囲んでください。 CPD受講証明 / CPDS受講証明		

メール 必要事項を送信ください。 E-mail : qsinfo@jcca.or.jp

お問い合わせ先

一般社団法人 建設コンサルタンツ協会九州支部 吉田 鉄治
TEL : 092 - 434 - 4340 / E-mail : qsinfo@jcca.or.jp
インフラメンテナンス国民会議九州フォーラムHP <https://www.imkyushu.jp>

平日 9:00~17:00
(定休日:土、日曜日)